

取扱説明書

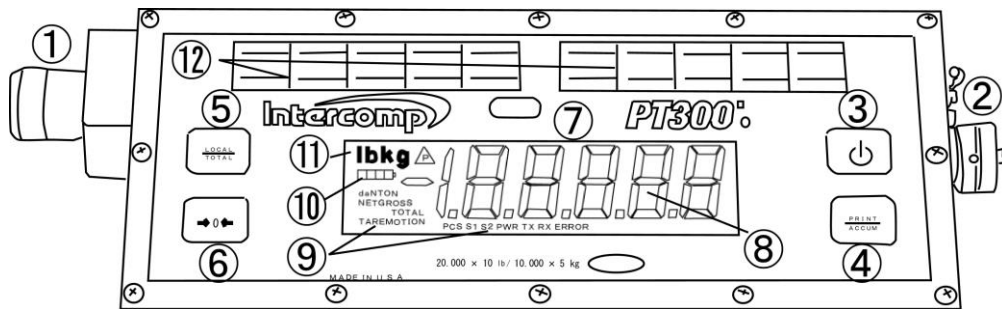
トラック・スケール 品番：#53106000 型式：PT30DW

1, 仕様

- ・荷重能力：10ton
- ・精度：荷重に対し±3%
- ・使用温度：-28～65℃
- ・電源：ニッカド単三型充電電池 DC1.2V×4本
- ・最小単位：10kg
- ・超過荷重能力：105%以内
- ・使用湿度：10～95%（非濃縮）

2, 電源部、及び操作パネルの説明

- ① バッテリーキャップ：時計回転方向に回すとキャップが締まり、反時計回転方向に回すと緩める事が出来ます。
- ② 充電キャップ：充電コネクタを保護するキャップです。充電電池を充電する時は、充電キャップを反時計回転方向に回して取り外して下さい。充電後は、時計回転方向に回して確実に締め付けて下さい。
- ③ ON/OFF：電源スイッチです。ボタンを押すと、自動で作動状態のテストをして、問題が無ければ、ディスプレイに“0.0”と表示されます。再度押すと、電源が切れます。
- ④ PRINT/ACCUM：プリンタ（別売）を接続している時のみ、使用します。
- ⑤ LOCAL/TOTAL：本商品では使用しません。
- ⑥ →0←：
 - ・無負荷の状態、ディスプレイに“0.0”以外の数値が表示されている時は、本ボタンを押して、ディスプレイの表示を“0.0”にして下さい。
 - ・風袋を利用する時は、プラットホームに風袋をセットして、本ボタンを押して、風袋の重量をリセットして下さい。
- ⑦ ディスプレー：重量測定値等が表示されます。尚、夜間に使用すると、自動的にバックライトが点灯します。表示される内容の詳細は⑧～⑪を参考にして下さい。
- ⑧重量測定値、エラーメッセージの一部が表示されます。
- ⑨エラーメッセージの一部が表示されます。
- ⑩バッテリーの残容量が表示されます。
- ⑪重量単位が表示されます。
- ⑫ ソーラーパネル：電源スイッチがOFF時に光を当てると充電されます。



3, 注意事項

△警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性があるもの。）

- ・重量測定は、必ずプラットホームの中心に車輪を載せて、測定して下さい。脱輪して、事故につながる恐れがあります。
- ・**充電電池以外の電池（マンガン、アルカリ電池等）は本機に使用しない**でください。ソーラーパネルにより充電されるので、充電電池以外を使用すると爆発する恐れがあります。
- ・本機の使用中は、周囲の安全を確認して、作業して下さい。

△注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのある物、又は、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- ・本機は完全防水では無い為、**雨天時での使用は出来ません**。故障の原因になります。又、路面にピット設置する場合は、排水処理をして下さい。
- ・濡れた場合の保管は、風通しの良い、乾燥した場所で、バッテリーキャップと充電キャップを緩めて、操作部を上側にして、壁に立て掛けて水抜きをして下さい。
- ・**充電中以外は、必ず充電キャップを締めて**下さい。水、砂の浸入を防ぎます。
- ・操作パネルに溜まった砂は、定期的に取り除いて下さい。故障の原因になります。
- ・ACアダプターでの充電は、必ずディスプレイに“L o . b A t”表示が出てから行なって下さい。“L o . b A t”表示が出る前に充電すると、充電電池の寿命が短くなります。
- ・**充電電池以外は、使用しない**で下さい。
- ・10トン以上の荷重を本機に掛けないで下さい。ロードセル（重量を測定する部品）の寿命が短くなります。
- ・プラットホームに偏荷重を掛けないで下さい。本機、ロードセルの故障の原因になります。
- ・本機の分解、改造はしないで下さい。異常作動を起こし、本来の能力を発揮出来なくなる恐れがあります。
- ・操作部のネジの締結は、定期的に確認して下さい。緩んでいる場合は、確実に締め付けて下さい。
- ・軟弱地では、使用しないで下さい。正確な重量測定が出来ません。平らな、硬い地面で使用して下さい。
- ・本機は、車、トラックの重量を測定する機器です。その他の用途には、使用しないで下さい。
- ・使用する充電電池は4本です。充電電池を交換する時は、4本共、新しい充電電池と交換して下さい。
- ・充電電池は、バッテリーキャップを外して、陽極（+）側から、本機に挿入して下さい。
- ・ACアダプターを使用して、**16時間以上充電しない**で下さい。
- ・付属のACアダプター以外では、本機の充電をしないで下さい。
- ・本機のACアダプターを使用して旧型トラックスケール（スイッチ8ヶの製品）の充電は出来ません。又、旧型トラックスケールのACアダプターで本機の充電も出来ません。
- ・2ヶ以上のボタンを同時に押さないで下さい。コンピューターの設定画面になり、誤作動の原因になります。
- ・本商品は取引証明外商品です。売買の計量としては使用出来ません。

4, 重量測定方法

- ① “ON/OFF” ボタンを押して下さい。自動で作動状態のテストをして、異常が無ければ、“00”と表示されます。
- ② ディスプレーに“00”と表示されている事を確認して下さい。重量測定後、ディスプレイに“10”“20”等の数値が残る事があります。“→0←” ボタンを押して、ディスプレイに“00”と表示させて下さい。
- ③ 本機と同じ高さのダミープレートを用意して、前後輪の車輪の高さが同じになる様にして下さい。
- ④ 本機とダミープレートを車輪の前に置いて、車輪が本機のプラットフォームの中央に乗る様に、車輛を移動させて下さい。この時、測定荷重が、垂直方向になる様にして下さい。
- ⑤ 一車軸の車輪重量は、同時に測定して下さい。
- ⑥ 2軸目、3軸目を同様にして測定して下さい。測定重量の合計が、車輛の総重量です。
- ⑦ 測定終了後、“ON/OFF” ボタンを押して、電源を切して下さい。

・ 車輛重量測定パターン

= トラックスケール = ダミープレート					
機数	測定回数	1回目	2回目	3回目	車輛形式
2機 1セット	1			/	
	2				
4機 2セット	1			/	
	2				
6機 3セット	1		/	/	3軸
	2				

5, エラーメッセージ

- ・ EEPE : このエラーメッセージが表示された場合、一度“ON/OFF” ボタンを押して電源を切り、再度“ON/OFF” ボタンを押して下さい。それでも問題が解決しない場合は、修理が必要です。販売店まで御連絡下さい。
- ・ Ad 1 : 基盤の修理、交換が必要です。販売店まで御連絡下さい。
- ・ LCb×× : ロードセルの不良です。販売店まで御連絡下さい。
- ・ LC ×× : ロードセルの不良です。販売店まで御連絡下さい。
- ・ Lo. bAt : 電池の電圧が低下しています。「6, 充電方法」を参考に電池の充電、もしくは交換をして下さい。
- ・ CAP : 荷重オーバーです。10トン以上の荷重を積載しないで下さい。一度“ON/OFF” ボタンを押して電源を切り、再度“ON/OFF” ボタンを押して下さい。それでも問題が解決しない場合は、修理が必要です。販売店まで御連絡下さい。
- ・ 2ErO. r : ゼロ範囲の指定エラーです。“→0←” ボタンを押して下さい。
- ・ diSP : ディスプレーに数字を表示する事が出来ません。“→0←” ボタンを押して下さい。
- ・ COP : 異常ありません。そのまま作業を続けて下さい。
- ・ CLOC : 異常ありません。そのまま作業を続けて下さい。

6, 充電方法

- ① 本機使用中にディスプレイに“Lo. bAt”と表示されれば、電池が消耗しています。下記要領で充電して下さい。
 - ② 充電キャップを反時計回転方向に回して外して下さい。
 - ③ ACアダプターのソケットをスケール本体側の充電コネクタに溝を合わせて、時計回転方向に回して接続して下さい。
 - ④ ACアダプターをAC100Vコンセントに差し込んで下さい。同時に、充電が始まります(バッテリー残容量マークが点滅します)。
 - ⑤ 充電時間は、約16時間です。16時間以上充電すると、充電池が破損する恐れがあります。
- ※本商品は、ソーラーパネルにより、明るい場所に保管すると常時充電されますが、一年に一回はACアダプターで満充電にしてください。